

☆化学畳について

- ・通称：スタイロ畳、ダイケン畳等
- ・芯材としてポリスチレンフォーム保温板が用いられている
- ・ワラ床の畳（以下、ワラ畳という）に比べ、化学畳の重量はおよそ1／3程度とかなり軽量
- ・縁の帯をカッター等で裂き、はがすと、ポリスチレン部分を確認できる
- ・**化学畳の種別は、「廃発泡スチロール」（5,600円／50kg）**
※繊維くずと廃発泡スチロールの混合物扱い
- ・ワラ畳と見た目で判別が付きにくいので、搬入の際の許可品目漏れやマニフェストの記入漏れ等が無いようにご注意ください

【断面図】ポリスチレンフォーム保温材を用いた化学畳



【ウラ面】「スタイロ畳」等の表示がある

